

慶應義塾に関連した出版物や教職員の最新著書などを中心に、本に関する情報をお届けします。

後悔しないための 決断の仕方

『意思決定トレーニング』

印南一路(総合政策学部教授) 著
ちくま新書 / 842円 (2014年11月)



「あなたは優柔不断ですか？」との問いに、約7割の人が「優柔不断です」どちらかといえば「優柔不断」と答える。仕事でも生活のシーンでも、選択や決断など意思決定を求められるケースがあり、多くの人が自らの優柔不断で悩んでいる姿が見える。そしてそのような人たちに向けて、「性格が問題だ」とする書籍も多いが、本書は、優柔不断を「性格論」から解放する。状況把握と分析に基づき、誰でも最善の選択が可能であることを、「中古車選び」や「就職先選び」など具体的なケースを通じてわかりやすく解説。優柔不断は、性格のせいではなく、意思決定のトレーニングで克服できる。

教職員執筆の最新刊

●中島隆信(商学部教授) 著

『家族はなぜうまくいかないのか—論理的思考で考える—祥伝社新書 / 886円 (2014年12月)』

●小倉孝誠(文学部教授、鷺見洋一(名誉教授)、岑村傑(文学部准教授) ほか著
『身体はどう変わってきたか 16世紀から現代まで』藤原書店 / 2808円 (2014年12月)

●土屋大洋(政策・メディア研究科教授) 監修

『仮想戦争の終わり サイバー戦争とセキュリティ』角川学芸出版 / 2700円 (2014年12月)

●トーマス・A・キング著、友岡賛(商学部教授) 訳

『歴史に学ぶ会計の「なぜ?」—アメリカ会計史入門』税務経理協会 / 3672円 (2015年1月)

●田上雅徳(法学部教授) 著

『入門講義 キリスト教と政治』慶應義塾大学出版会 / 2592円 (2015年3月)

●金子薫(文学研究科2年在学) 著

『アルタッドに捧ぐ』河出書房新社 / 1080円 (2014年11月)

慶應義塾の一冊

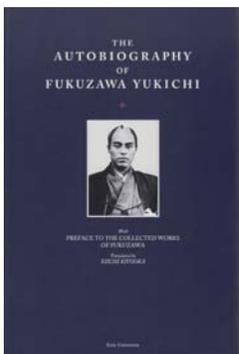
『The Autobiography of Fukuzawa Yukichi』

『福翁自伝』英訳版

福澤諭吉著、清岡暎一訳

慶應義塾大学 / 4500円

(2014年10月)



絶版となっていた清岡暎一訳『福翁自伝』の新装版。初版発行は1934(昭和9)年、福澤諭吉の生誕100年であり、日吉キャンパスが開設された記念すべき年だった。英訳した清岡暎一は、福澤の三女・俊の長男。幼稚舎、普通部を経て、コーネル大学で英文学を専攻。その後、大学予科と普通部で英語を教えた。『福翁自伝』の英訳には「スウィフトの『ガリバー旅行記』を模範とした」と語っている。慶應義塾公式グッズのWebサイトから購入可能。

☎ <http://keiofoods.jp/>